

事務所 〒690-0874 松江市中原町167-1-3F TEL 21-6143 FAX 31-8985
HP: <http://www.matsue-rotary.jp> E-mail: office@matsue-rotary.jp

第 3474 回例会 (令和 7 年10月22日・水)

今週のプログラム

10月22日(水) ゲストスピーチ
「ベテランを他企業へ橋渡し
人材難を『ジョブ産雇』が救う」
公益財団法人産業雇用安定センター
たぐちつや
所長 田口哲也氏

次週のプログラム

11月 5 日(水) ゲストスピーチ
「地域の未来をつなぐ、空の架け橋」
日本航空(株)山陰支店
JALふるさとアンバサダー J-AIR客室乗務員 藤田エミ氏

●例会変更のお知らせ

月 日	クラブ名	受付場所
10月27日(月)	松 江 南	松江エクセルホテル東急
10月27日(月)	米 子 南	ANAクラウンプラザホテル米子
10月28日(火)	松江しんじ湖	ホテルー畑
10月30日(木)	松 江 東	ホテルー畑
11月 4 日(火)	松江しんじ湖	ホテルー畑
11月 6 日(木)	松 江 東	ホテルー畑
11月17日(月)	米 子 南	ANAクラウンプラザホテル米子
11月25日(火)	松江しんじ湖	ホテルー畑
11月27日(木)	松 江 東	ホテルー畑

2025年10月～11月の予定

10月22日(水) バイク形式の食事
10月24日(金) 19:00～22:00
※松江市役所2階ベランダに集合
※19:30に集合して記念写真を撮ります
※山陰合同銀行本店ビル、NHK松江
放送局テレビ塔の3ヶ所で同時にラ
イトアップされます
※ 10月29日(水) 休会
11月 4 日(火) 衛星クラブ単独例会
まつえ環境市民会議
(株)佐藤組 堂形町737-3
12:20 (株)佐藤組 集合
12:30～13:30

11月 5 日(水) 定例理事会
11月12日(水) 職場訪問例会 (第2回)
13:30～16:30
公益財団法人ホシザキグリーン財団
宍道湖グリーンパーク及び島根県立宍
道湖自然館ゴビウス
ホテルー畑で食事を済ませ、各自自家
用車で移動
13:40 グリーンパークゴビウス駐車
場集合
16:30 // 現地解散
※ 11月26日(水) 休会

第3473回例会記録

令和 7 年10月 8 日 (水・小雨のち曇り)

	会員数 (人)	出席者数 (人)	欠席者数 (人)	出席率 (%) (出席免除会員含む)	前々回補正 (%) (出席免除会員含む)
松江クラブ	58	40 (リアル ³⁷ オンライン ³)	18	71.43	91.07

メーキャップ: 今井、川本文、河原、ジェームス、樋口、目次、山田、和田 (地区大会)、原田 (家族交流会)

会 務 報 告

後藤 勇会長

- ゲストスピーカー紹介
島根県警察本部生活安全企画課まちづくり推進室
おおばようじ
係長 大場庸司氏
- 衛星クラブ4名出席
- 地区大会参加報告
10月5日(日) 米子コンベンションセンターで開催
登録会員30名と事務局
参加会員は17名と事務局
たけだつねやす
作家 竹田恒泰様の講演
演題 「誇り高き日本の未来」

表彰について

- 信太秀夫会員の30年以上ホーム
クラブ100%出席会員の表彰
盾を代理で頂いて参りましたの
でお渡しいたします。
贈呈
- 2024-25年度クラブ優秀賞、
// 地区目標達成賞
(米山普通寄付かつ特別寄付達成
クラブ)



- 米山奨学会4,000万円達成の感謝状を頂きましたのでご披露致します。
皆様、ご協力いただきありがとうございました。
- 10月3日(金) 大山平原ゴルフクラブで記念コンペ
木村俊一郎会員18位
賞品贈呈



- 森岡社会奉仕委員長より10月4日(土) ポリオ広報ライド歓迎セレモニー開催報告



- 小林祥泰ガバナー補佐より
世界ポリオデーライトアップ作戦参加
山陰合同銀行本店ビル、NHK松江放送局テレビ塔、TSK本社テレビ塔の3ヶ所が同時にライトアップ
10月24日(金) 19:30 松江市役所2階ベランダに集合
記念写真を撮って世界ポリオデーフォトコンテストに参加してください。

友塚順子幹事

- 10月4日(土) 広報ライド歓迎セレモニー、5日(日) 地区大会に、参加、登録頂きありがとうございました。
週報に写真が掲載されておりますのでご覧ください。
また、10月24日(金)、「世界ポリオデーライトアップ作戦に参加しよう」というイベントを計画しました。本日、ボックスに案内配付。
ご都合のつく皆様は、24日(金) 松江市役所 2階ベランダに、19時30分集合してください。
- 地区大会登録料請求書配付。
- 次週、10月15日(水)の例会は休会。
次回の例会は10月22日(水)、食事はバイキング形式です。
時間確認のうえ、ご出席ください。
- 事務局は10月10日(金) 代休で休ませていただきますので、緊急連絡は幹事まで。

委員会報告

- 出席親睦委員会 木村俊一郎委員長
出席報告
- 職業奉仕委員会 佐藤尚士委員長
11月12日(水) 職場訪問例会(第2回)のご案内
13:30~16:30
公益財団法人ホシザキグリーン財団
宍道湖グリーンパーク及び島根県立宍道湖自然館
ゴビウス
13:00 ホテル一畑で食事を済ませ、各自自家
用車で移動
13:40 グリーンパークゴビウス駐車場集合
16:30 // 現地解散
詳細について、加藤令会員より説明
- 公共イメージ委員会 杉原有委員長
ロータリーの友10月の紹介

プログラム

「特殊詐欺等の手口について」

島根県警察本部生活安全企画課まちづくり推進室

おおばようじ
係長 大場庸司氏



ニコニコ箱

29,000 円

後藤(ゲストスピーカーの大場庸司様のスピーチに。特殊詐欺にどのようにしたら引っかけられないか、よろしくをお願いします。)

景山(県警本部 大場様のスピーチに。)

信太(大場さんのスピーチに期待して。小生、元公安委員でした。)

福田(大場様をお迎えして。)

山崎(大場様ありがとうございました。)

谷口正(①大場庸司様、特殊詐欺の手口についてのスピーチに興味津々です。②みなさま、ポリオ根絶ライド、地区大会お疲れ様でした。)

友塚(島根県警察本部 大場庸司様のスピーチ、楽しみにしております。また、地区大会大変お疲れ様でした。ご協力ありがとうございました。)

加藤(11/12職場訪問にホシザキグリーン財団を選んで頂き、ありがとうございます。皆様の多数参加をお願いします。)

河原(母の葬儀では、RC会員の皆様にはお世話になりました。)

後藤(地区大会で、30年以上ホームクラブ100%出席会員として表彰を受けられた信太先生に。受賞おめでとうございます。)

木村(地区大会ゴルフコンペ、運よく入賞させていただきました。が、決してゴルフばかりしているわけではありません。)

小林(先日の地区大会お世話になりました。ポリオ根絶ライド歓迎式典盛大にしてもらいありがとうございました。)

信太(地区大会で出席優秀賞を頂きました。これも亡き家内の協力のお陰と思います。)

錦織(出席100%賞)

谷口博(誕生月)

木村、佐藤尚、高梨(結婚月)

ベストメッセージ賞：該当者なし

司会 白根澄男会場監督

松江ヤングリーダーズロータリー衛星クラブ10月単独例会

令和 7 年10月13日(月・祝) 9:00～ 宍道湖でのゴズ釣り

	会員数 (人)	出席者数 (人)	欠席者数 (人)	出席率 (%)
衛星クラブ	10	3	7	30.00

■ 出席者：3名

内藤葉子議長、古安勇太会員、桑原正樹研修リーダー
目次真司会員（親クラブ）

■ 10月例会報告

今月の衛星クラブの例会は、宍道湖岸でゴズ釣りを行いました。

ゴズは出雲地方の方言で、和名はマハゼといいます。

夏から秋にかけての「ゴズ釣り」は、誰でも手軽に楽しめ、この時期の宍道湖の風物詩となっています。

今回のゴズ釣りは、竿作りから始めました。宍道湖岸に自生するメダケを準備し、糸とおもりと針を結びました。家族で参加された、親クラブの目次会員は、幼少のころに磨かれた、手慣れた手つきでたちまち5本くらいの竿を準備されました。

続いて、宍道湖岸に移動し、ゴズ釣りをはじめました。釣り餌には青虫（ゴカイ）を使います。はじめは触るのが苦手そうな方もいらっしゃいましたが、しばらくするとしっかり餌を付けておられました。

当日は、天気にも恵まれ、波も無く、たちまち30匹近くのゴズ（マハゼ）が釣れました。今回の釣りで、驚いたことはフグ（クサフグ）が多かったことです。全部で20匹以上は釣れていました。今年は渇水気味で、湖の塩分が高い影響もあるのでしょうか。毎年ゴズ釣りをしていますが、こんなにたくさんフグが釣れたのは初めてでした。

釣ったゴズは持ち帰り、皆でシゴ（捌くこと）をしました。捌くといってもはさみを使った簡単な方法で行いました。調理のプロの衛星クラブの古安会員は、慣れている包丁の方が使いやすいようでしたが、はさみを使って見事にさばいておられました。

捌いたゴズは、小麦粉をまぶして唐揚げにしました。参加された、6歳と4歳の子供さんも、美味しく召し上がって、あんなに釣ったたくさんのゴズもあっという間になくなりました。

楽しい体験ができ、あらためて宍道湖の恵みに感謝、そして、ゴズ釣りのできる汽水環境を残して下さった先人に感謝する一日となりました。

（研修リーダー 桑原正樹）



松江4RCポリオ根絶ゴルフコンペ・表彰式

10月13日(月・祝)





米山奨学生（奨学期間 2025年4月～9月 半年間）

山 山 山

九月中旬、日本の留学生生活に完璧な終止符を打つために、卒業旅行で広島を選びました。SNSでたくさんの広島の旅行ガイドを見ましたが、瀬戸内海の風に導かれるまま、広島市から「尾道」という小さな町へと足を運びました。ここは広島県の南東部に位置する港町で、「瀬戸内の小京都」とも呼ばれており、今回の旅行で最も驚きと感動を与えてくれた場所でした。この文章は、旅行日記のようなものですが、皆さんとシェアしたいと思います。

山と海の間にある、線路が交差する尾道は、その名前の通り、穏やかでゆったりとした気質を感じさせる町です。



「海が見えた、海が見える。」——林芙美子『放浪記』

港では船が静かに行き交い、黄色い山陽本線の電車が時折遠くから走ってきます。カフェでは人々がゆっくりと朝食を楽しみ、ラーメン店では熱々の麺が空腹の客を慰めています。山間にひっそりと佇む千光寺は、いつも静かで落ち着いており、訪れる旅人たちを優しく包み込んでいます。



この町はそれほど大きくないので、一日あれば十分です。小さな町というのは、単に規模が小さいというだけでなく、居心地が良く、美しく、そしてより緊密な人々の交流や強いコミュニティ感覚、そして真実の人間関係が感じられる場所です。私は限られた商店街を何度も歩き回り、様々な可愛いものに惹かれて次々と店に入りました。港で座って日光浴をし、海風に当たり、そしてロープウェイに乗って千光寺を経由し展望台に登り、尾道の全景を眺めました。下山途中には「猫の細道」があり、猫要素が溢れ、放し飼いの猫たちがよく登場します。私は運よくいくつかの可愛い猫たちに出会い、心が癒されました。



中国の旅行とは異なり、おそらく中国は人口が多いからでしょう、どの観光地も人で溢れ、体験感はあまり良くないと感じます。しかしここでは、静かで平和な町、穏やかな山間、のんびりとした猫たちが、私を癒す自然の力を与えてくれました。

ここはフィルターがいない場所で、それ自体が漫画であり、映画です。家々は古いけれど清潔で、地元の人々は温かく穏やかで、陽光と風は遠い昔から続いているかのようです。ここで生活していれば、世俗の悩みに巻き込まれることは少ないのでしょうか。しかし、私はただの偶然の通りすがりで、一時的に癒され、そして去っていくだけです。

最後に、この文章が週報に掲載される頃には、私はもう日本を離れ、中国に帰っていることでしょう。この半年間、ロータリー奨学金の支援と、多くの方々からの温かいお心遣いに、心から感謝しています。